

安全で安心な医療について共に考えましょう

市立豊中病院は心温かな信頼される医療の提供をめざしています。そのために、私たちは患者さんの協力が不可欠だと考えています。

医療は基本的に不確実で危険を伴う

私たちは、安全を最優先しますが、医療は危険を伴います。

薬は医療には不可欠ですが、ときには副作用が起こることがあり、事前には予測できないことが多くあります。病気によっては手術が必要ですが、100パーセント安全とは言い切れません。内視鏡やカテーテルなどによる検査や治療は、格段に安全性が高くなっていますが、やはり一定の確率で合併症が起こります。ベストを尽してもうまくいかない場合があります。

適切な治療を行っても、人間の身体には個人差があり、期待したとおりの結果にならないことがあります。

ミスが起こらないシステムを検討

私たちは、専門家として日々知識や技術の研鑽に努めています。

どんなに注意していても、人間がミスを犯すことは避けられないことです。ミスが起こらないようなシステムの検討に職員一丸となって取り組んでいます。

万一ミスによる医療事故が起こった場合は、最善の治療を行い、決して隠さずありのままお話をすることを約束します。

共に病気に立ち向かうパートナー

私たちは、共に病気に立ち向かうパートナーであると考えています。

患者さんが治療法についての良し悪しを十分検討し、選択できるための情報を提供します。私たちの説明に疑問がある場合は、納得できるまで質問してください。

医療は、患者さんと医療者がよく話し合っ決めていくものと考えています。

身近な地域の「かかりつけ医」で安心

私たちは、かかりつけ医を上手に利用して戴きたいと考えています。

患者さんが当院に集中して受診されますと、診療の時間を十分確保することが困難になります。風邪や慢性的な疾患の治療などはかかりつけ医にお願いして、大きな検査や緊急の場合に当院を利用していただくという使い分けが大切だと思います。